

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 多機能事業所 ぐりーん

公表日 2026年3月17日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制・ 整 運 備 営	1 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2			
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2			訪問員が少なく訪問が可能な限られています。目標が達成したら一旦終了にして、必要な時に支援ができるようにしています。
業 務 改 善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2			
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		前年度の評価も参考にさせていただきました。	
	5 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2			
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2		
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2		法人内での研修がある。 自主的に法人外の研修にも参加している。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		児発管が事前に園や学校に訪問を行い、その際にアセスメントを行っている。	
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2			
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		児発管が事前に訪問に行った際に、訪問先の先生とお話をして意向を聞いている。	
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		計画作成時に話し合いの時間を設け、共有できるようにしている。	
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2			
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2			
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		訪問前に児発管と打ち合わせをしている	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		終了後も、報告を受けながら振り返りをしている。	
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2			
18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		訪問記録は毎回作成している。		

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	1	今年度は就学の予定の利用児はいない。前年度は、小学校に訪問し担任の先生に情報提供する機会を作った。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2		法人内の心理士・作業療法士等の専門職にも相談し助言を受けている。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		2		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	1	児童発達支援事業や放デイでの学習会は企画したが、保育所等訪問単体での開催はしていない。	ほとんどの方が児発や放デイと併用利用の方なのでどちらかに参加して頂けるようお知らせします。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		計画作成の前にご家族と面談をしています。お子さんの自宅での様子やご家族の意向を確認しています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		保育所等訪問支援計画の内容を説明し、同意を得ている。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2		訪問後の報告の際や、普段の送迎時などに相談等があるか確認をするようにしています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	1	児童発達支援事業や放デイでの学習会は企画したが、保育所等訪問単体での開催はしていない。児童発達支援事業も利用されている方の参加があった。	今後も、児発・放デイどちらかで企画がある際にはお知らせをします。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1	1	3か月に1回通信を発行してる。	通信の内容も、保育所等訪問支援事業の内容に掲載していくようにします。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		現在、連絡に関しては、お会いした際に伝えるか、電話が主になっています。	メールなどでのやり取りも可能なので、広く周知していきます。	
訪問先	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		カンファレンスの時間以外にも、支援中に直接先生とやり取りをしたり、直接支援を見て頂けるようにしています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		毎回、支援後に訪問先の先生とお話をさせて頂いています。担任の先生以外にも、必要に応じて参加して頂いています。	毎回お話をする時間を取っていただけており感謝しています。

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		訪問後、なるべくお会いして報告をさせて頂いています。報告書もお渡ししています。	保育所等訪問事業のみをご利用の方もなるべくお会いして報告させて頂いています。都合がつかない際は、お電話や児発管からの報告も可能なので周知をしています。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		虐待研修は毎年受講しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2			